

お墓参りのご案内



7月12日（土曜日） お墓参り トロント各墓地



お墓参りのスケジュール

<u>杉浦輝先生</u>		<u>スーザン恵比寿崎</u>		<u>ジェフ・ウィルソン先生</u>	
York Memorial	9:00 AM	Sanctuary	9:00AM	Spring Creek	9:30AM
Prospect	10:15 AM	Riverside	9:30 AM	Glen Oaks	10:15 AM
Park Lawn	11:30 AM			Meadowvale	11:30AM
<u>パティ・カナヤ先生</u>		<u>ポーリン・クヌーデ</u>			
Toronto Necropolis	9:00 AM	Salem U.C	11:00AM	<u>デニス間所</u>	
St. James	9:30 AM	Pine Ridge	12:00PM	Highland Memorial	9:30 AM
Mount Pleasant	10:30 AM			Elgin Mills	11:30 AM
<u>橋本顕正先生</u>		<u>ジョン西川</u>			
Pine Hills	9:30 AM	Glendale	9:30 AM		
Resthaven	10:30 AM				

盂蘭盆会法要（お盆）のご案内

日程：2025年7月12日（土） 午前：お墓参り（トロント各墓地にて）
午後：5時～夏祭り（盆踊りは7時～） JCCCにて
2025年7月13日（日） 午前9時：初盆法要

午前11時より日本語での法話

午前11時15分より：英語盂蘭盆会 お寺にて

初盆法要・盂蘭盆会法要の質問は、当寺院の事務所< tbc@tbc.on.ca >までご連絡下さい。

※夏祭りに関しましてのお問合せは、JCCCまで宜しくお願い致します。

今年はBCA（アメリカ開教区）にて長年開教使をされ、現在はオタワにお住いのパティ・カナヤ先生をゲストスピーカーとして呼びしております。

どうぞ皆様ご家族揃ってご参拝下さい。



そういう願いが、南無阿弥陀仏という言葉によって、私たちに流れ続けているのです。そして気づけば、その声は「私の声」として、口から出ている。

ありがたいなあ、と思ったとき、自然に口について出てくるのが、「ナモアマミダブツ」という言葉なのです。

こうして思い返せば、六月は流れるご縁のなかで多くの気づきと出会いをいただいた月でありました。だからこそ私たちは、ふと立ち止まって耳をすませ、「ああ、今日も仏さまのおよび声をいただいているんだな」と手を合わせる、その一瞬を大切にしたいものです。

さて、七月にはいよいよお盆の法要がやってきます。阿弥陀さまの大いなるお慈悲のなかで、あらためて亡き方を偲びながら、自分のいのちのあり方を見つめ直すご縁となることでしょう。

そして、お盆が終わりますと、トロント本願寺の日曜礼拝は「サマーサービス」というかたちで、少し短めの法要・法話のスタイルになります。今年のサマーサービスでは、「地獄」をテーマにお話をしていく予定です。

「地獄」と聞くと怖いイメージがあるかもしれませんが、そこには私たちの苦しみや迷い、そしてそこからのすくい物語が込められています。決して遠い世界の話ではなく、まさに今の私の姿として照らし出される世界なのです。

暑さが厳しくなる季節ではありますが、どうぞお体を大切に、そしてお念仏と共に、日々をお過ごしください。

南無阿弥陀仏
トロント本願寺 駐在開教使 橋本 顕正

祥月法要のお知らせ

祥月法要とは、祥月命日（故人が往生された月のご命日）をご縁として仏法に遇い、阿弥陀さまの仏徳を讃嘆し、報謝の思いでお勤めする法要です。

日時… 七月六日（日）

八月三日（日）

（日本語：午前十時四十五分から）

（英語：午前十一時から）



場所…トロント本願寺

※英語法要のみオンラインでの配信

オンラインでの参拝を希望される方は、その旨を寺院事務所までお知らせください。

Zoom Link を送らせていただきます。

どうぞ故人が祥月でない方もご参拝下さい。

※四月より日本語の時間を変更しました。

法要後には地下のソーシャルホールにてメンバー同士の交流を楽しんでいただければと思います。

枕経について

ご家族の枕経を検討されている場合は、事前に当寺院の事務所へご連絡いただくようお願いしております。

ご希望の時間を調整し、亡くなられる前であれば、ご一緒に臨終の仏徳讃嘆のお勤めを、亡くなられた後であれば、故人を偲びながら仏徳讃嘆のお勤めをさせていただきます。

ボランティアの皆様へ

寺院内外に問わず、トロント本願寺の護持発展に対して、ご尽力くださるすべての方々に感謝を申し上げます。合掌



モミジでの定例法要の様子
(8月以外毎月第2木曜日14時～)

ピクニックのお知らせ

日時 八月十六日(出) 午前十一～午後五時

場所 ワサガビーチ（ルンビニ）

食事…ホットドック・ハンバーガーなど
スイカ割りなどのゲームもする予定です。
駐車場に限りがありますので参加希望者は寺院事務所（416）534-4302にご連絡いただくようお願いいたします。

佛心

すくっていたつもりが、すくわれていた



五月末に日本へ出張に行っておりましたが、その時に感じた湿気と暑さをトロントでも感じるようになってきました六月下旬でございます。

さて、六月も色々な事がありました。一つは仏教とキリスト教合同の結婚式を神父と協力して執り行わせていただいたことです。新郎が私たちのお寺の日曜学校で育ったご縁でこのような貴重な機会をいただきました。二人には互いの宗教を尊重しつつ、お念仏の教えを聞き続ける生活を送っていただければと思います。

またある日には杉浦先生とともに、中国仏教寺院によって建設された五台山仏教庭園で行われたイベントに招かれました。

近年、五台山仏教庭園に併設されるブッディストカレッジオブカナダはトロント大学・ピクトリア大学に所属するエマニュエルカレッジとの連携を深めています。

エマニュエルカレッジは神学校でありながらカナダで数少ない仏教のスピリチュアルケアコースを提供する大学院でもあります。私もいつかチャプレンに必要な知識を学んでみたいというような思いも持っていますが、今回のイベントもそれに関係するものでした。

二〇二五年七月・八月号

浄土真宗 本願寺派

トロント本願寺

願寺でも行われました。それが、年に一度のバックヤードバーベキューです。

今年は例年の内容に加えて、竹を持つている方のご厚意によって流しそうめんを行ないました。日本では簡単に竹は手に入りますが、こちらではなかなか手に入らないようで、ほとんどの方が初めての経験であったようです。

竹を半分に割って長くつなぎ、そこに冷たい水を流しながら、そうめんを流す。そうめんが流れてきて、それをお箸でタイミングよくすくいあげる。とてもシンプルな遊びなのに、なぜか夢中になってしまいます。

流しそうめんは、目の前にそうめんが流れてきます。でも、それを見ているだけでは食べられません。タイミングを見て、うまくすくわなければならぬのです。もしもポーツとしていたら、そうめんは流れ去ってしまいます。まさに無常を感じますね。



このように、宗教や文化を越えた出会いや学びの場に触れる機会が多かった六月ですが、それと同じくらい楽しんだイベントがトロント本願寺でも行われました。それが、年に一度のバックヤードバーベキューです。

私も、その呼びかけに私たちが気づかず、耳をふさいでいたら、やはりその声も流れ去ってしまいます。日々の忙しさや、悩み、自分の思い込みにとらわれて、仏さまの声に気づけないことが多いのです。

流しそうめんは、間をおいて流れてきますが、阿弥陀さまのはたらきは途切れることなく、今も、今までも、そしてこれからもずっと流れ続けているのです。それは、私たちが気づくかどうかに関係なく、変わることもない常なる願いとして、南無阿弥陀仏と響いています。

その阿弥陀さまのおはたらきがあるから私たちはようやく気づくのです。「これは仏さまが、わたしのために流してくださっていたんだ」と。実は、自分の力で「教えをすくった」、選び取ったように思っていたその手も、阿弥陀さまによって動かされていた手なのかもしれません。自分の力だけで成り立っているわけではないと気づくのです。阿弥陀さまの願いというのは、「自分で悟ろうとがんばりなさい」というものではありません。「あなたはそのままでいい。私が必ずあなたをすくう。だからどうか安心して、私にまかせなさい」

「次ページに続く」